

令和2 學度版

曽於市の予算と仕事





ふるさと納税寄附金額 令和元年度19億円! 令和元年度も全国からたくさんの寄附金をいただきました。

日	次
\Box	<i>/</i> /\

(はじ	め	に	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
=	令和	2	年	度	施	政	方	針	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
=	令和	2	年	度	予	算	規	模	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
ž	組織	機	構	义	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
(0		議	会	事	務	局	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
(C		監	查	委	員	事	務	局	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	10
(0		総	務	課	•	地	域	振	興	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	11
(0		企	画	課	•	地	域	振	興	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	15
(0		財	政	課	•	地	域	振	興	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	27
(0		税	務	課	•	地	域	振	興	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	30
(0		会	計	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	32
(C		市	民	課	•	地	域	振	興	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	33
(C		福	祉	課	(福	祉	事	務	所)		•	•	•	•	•	•	•	•	•	38
(C		保	健	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	43
(C		介	護	福	祉	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	52
(0		農	林	振	興	課	•	産	業	振	興	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	59
(C		商	I	観	光	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	64
(C		畜	産	課	•	産	業	振	興	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	66
(0		耕	地	課	•	産	業	振	興	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	70
(0		建	設	課	•	建	設	水	道	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	83
(C		水	道	課	•	建	設	水	道	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	93
(С		農	業	委	員	会	事	務	局	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	96
(C		教	育	委	員	会	総	務	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	98
(С		学	校	教	育	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	101
(\circ		社	会	教	育	課	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	103

はじめに

市民の皆様には、日ごろから行政運営に対して深い御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、本市が、令和2年度に実施 する各種事業や市役所各課・係の仕 事について分かりやすくお伝えす るため、「曽於市の予算と仕事」を 作成しました。



これも、市民の皆様と市の情報を共有する大切な手段の一つです。

令和2年度の予算編成は、前年度に引き続き、市民の皆様に開かれた市政を目指すとともに、農・畜産物の付加価値を高め、商工業の発展を更に推進し、子どもからお年寄りまで、笑顔が輝き元気なまちづくりを目指すため、

- (1) 市民にやさしい市政運営
- (2) 人と自然を生かした活気ある地域づくり
- (3) 教育・文化を促進し、心豊かなまちづくり
- (4) 人口増を目指し、地域活性化の推進
- (5) 農・畜産物を生かした所得倍増のまちづくり の5つを基本方針として、限られた財源の中で、市民 の福祉、教育、くらしを守るための予算として編成し ました。

これまで以上に、曽於市発展のために、職員一丸となり最大限の努力をするとともに、小さな声も大切にした行政運営を推進してまいりますので、皆様の一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

曾於市長 五位塚 剛

施政方針

国は、予算編成の基本方針として、財政健全化の達成に向けて、「経済財政運営と改革の基本方針2019」に基づき、 少子高齢化対策や働き方改革及び全世代型社会保障の構築に向け、社会保障全般にわたる持続可能な改革を推進することとしています。予算編成に当たっては、我が国財政の厳しい状況を踏まえ、引き続き、歳出全般にわたり、聖域なき 徹底した見直しを推進し、地方においても、国の取組と基調を合わせ徹底した見直しを進めることとしています。

令和2年度の地方財政対策においては、地方が人づくり革命の実現や地方創生の推進、地域社会の維持・再生、防災・減災対策等に取り組みつつ、安定的な財政運営を行うことができるよう、地方交付税等の一般財源総額について、前年度を7、246億円上回る額を確保されたところです。

本市におきましては、このような国の施策に対応するとともに、市の人口が市誕生後14年で約8,700人減少している事実と超高齢化に対する危機意識を市民全体で共有し、本市の将来像である「豊かな自然の中でみんなが創る笑顔輝く元気なまち」を実現するため、「第2次曽於市総合振興計画」に示した、まちづくりの基本方向に向けた取り組みを進め、市民が安心して働き、将来に夢や希望を持つことができるような魅力あふれる地域社会を実現していくため、現在策定中の「第2期曽於市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を計画的に実施しながら、市の人口増対策に対して積極的に取り組んでまいります。

私は、市長就任7年目に当たり、市民の皆様と約束しました公約の実現に、今後も更に努力してまいる所存でございます。

まず、市の人口増対策として実施している宅地分譲整備事業は、平成30年度に販売を開始した柳迫地区については、 昨年12月に全て完売しました。今年度は引き続き大隅町坂元地区及び大隅町大隅南地区の販売を行い、令和2年度は、 財部地域において事業を行う予定であり、今後も人口増を図る事業を継続して実施してまいります。

市内3か所に子育て支援センターが設置され、身近な場所で安心して子育てが行える体制が整いました。今後は、利用促進に向けて更なる情報発信に努めてまいります。また、幼児教育・保育の無償化が開始され保護者の負担は軽減されましたが、これまで実施してまいりました保育園・認定子ども園等の保育料の負担軽減、高校3年生相当時までの医療費の無料化を継続して実施してまいります。

情報発信事業は、曽於市を市内外にPRするための大変重要な事業であり、情報発信の中核をなす「市報そお」とコミュニティFM放送「Soo Good FM」、ホームページ等の内容を、分かりやすく積極的に取り組んでまいります。また、全国への曽於市の発信として、PR大使のご協力と郷土会等の支援をいただきながら、本市の知名度の向上に努めてまいります。

庁舎整備につきましては、平成28年熊本地震による庁舎被災等の例を受け、災害時における庁舎機能の重要性を再認識し、また、策定しました本庁・支所機能再編計画と今後市民のための庁舎のあり方を見据え、窓口機能をはじめとする市民サービスの拡充を図るため、まず本庁舎の施設の整備に取り組んでまいります。

まちの発展には、産業の振興が欠かせません。曽於市は、畜産を中心とする農業のまちであり、農業生産額を増やすことを本市発展の基本と掲げる中、令和元年産曽於市農畜産物生産実績における生産額合計は、481億3、

542万3千円, 前年度と比較すると3億9, 240万9千円, O. 8%の増であり, 畜産部門では, 5億3, 490万6千円, 1. 4%の増となりました。

園芸作物等については、畑かんの水を活用した農作物の収量増、品質向上を図り、農家の所得の向上を目指します。また、農家の経営安定を図るために、加工・業務用野菜の取り組みを、更に推進します。また、農作業の受委託や農業機械導入経費の節減等を図るため、農業公社を平成30年度に設立し、昨年4月より稼働いたしました。今後は、畜産のコントラクター事業の支援を図り、畜産農家の規模拡大が図られるよう努力してまいります。畜産については、生産基盤の拡大を図るため、畜産公共事業等の活用による規模拡大や収益力の向上を進めるとともに、畜産振興協議会事業を中心とした導入保留対策や家畜改良を計画的に進めてまいります。また、家畜衛生対策の強化による安心・安全な畜産物の供給に努め、畜産振興に取り組んでまいります。さらに、有機センターにおいては、環境保全型農業の振興及び家畜糞尿処理対策の推進を図るため、資源リサイクル畜産環境整備事業による堆肥処理施設等の整備を図ります。

思いやりふるさと寄附金推進事業につきましては、昨年度に引き続き、全国から多くの寄附金をいただき、御礼とし

て本市の特産品を贈呈しております。前年度は、4月から1月までの10か月間で、約8万5千件、約18億円を超える寄附金をいただきました。曽於市を応援くださいました全国の皆様に、心より感謝申し上げます。令和2年度も、更にふるさと納税に対する活動を充実し、本市の全国的なPRと地域活性化に努めてまいります。また、平成31年度発足しました「一般社団法人曽於市観光協会」を核として本市の観光事業の充実と、ゆるキャラである「そお星人」のPR活動も引き続き進めてまいります。

住宅事業は、「曽於市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、建替えや改善、用途廃止などを計画的に実施することとしております。大隅町の桜ヶ丘団地については、民間ノウハウの活用により、令和3年3月の竣工に向けて、建替の事業を進めてまいります。

まちづくりは、人づくりであり本市発展の基本となるものです。確かな学力を身につけ自立する力を育む教育の推進と豊かな心を育み健やかな身体と体力の増進に取り組むとともに、学びを支える安全・安心で魅力ある

教育環境の整備を積極的に進めます。本年度は、岩川小学校について、令和4年4月の移転開校に向けて、新校舎の建築に着手します。また、引き続き学校給食費の負担軽減対策にも取り組みます。

市民の健康づくりや生きがいづくりの場として、また、市民や市外からの利用者が広く交流し、憩える場として平成29年度にオープンしました新地公園グラウンドゴルフ場は、これまで5万5千人を超える方々にご利用いただいています。今後も、市内外の多くの皆様にご利用いただくよう、施設の充実とサービスの向上に努めてまいります。また、市民の生涯学習やさまざまな研修の場、各地区、校区公民館や自治会、子供会、女性部等の地域活動の拠点となる末吉中央公民館を整備してまいります。

令和2年度の予算編成は、前年度に引き続き、市民の皆様に開かれた市政を目指すとともに、農・畜産物の付加価値を高め、商工業の発展を更に推進し、子どもからお年寄りまで、笑顔が輝き元気なまちづくりを目指すため、

- (1) 市民にやさしい市政運営
- (2) 人と自然を生かした活気ある地域づくり
- (3) 教育・文化を促進し、心豊かなまちづくり
- (4) 人口増を目指し、地域活性化の推進
- (5) 農・畜産物を生かした所得倍増のまちづくり

の5つを基本方針として、限られた財源の中で、市民の福祉、教育、くらしを守るための予算として編成しました。 その結果、令和2年度の一般会計当初予算は、269億500万円となり、前年度当初予算に対して、34億7、500万円、14.8%の増となりました。また、特別会計予算におきましては、予算総額が、118億7、530万3千円となり、前年度当初予算に対して、1億1、217万9千円、0.9%の減となりました。

国民健康保険特別会計予算は、保険税の負担軽減を図るため、一般会計からの法定外繰入金を1億4、900万円充当して予算編成したところであり、前年度当初予算に対して、2、760万円、0.5%減の54億9、857万3千円となりました。

後期高齢者医療特別会計予算は、県の広域連合の積算に基づく保険料及び広域連合納付金が主なものであり、前年度 当初予算に対して、4、518万8千円、7.9%増の6億1、908万円となりました。

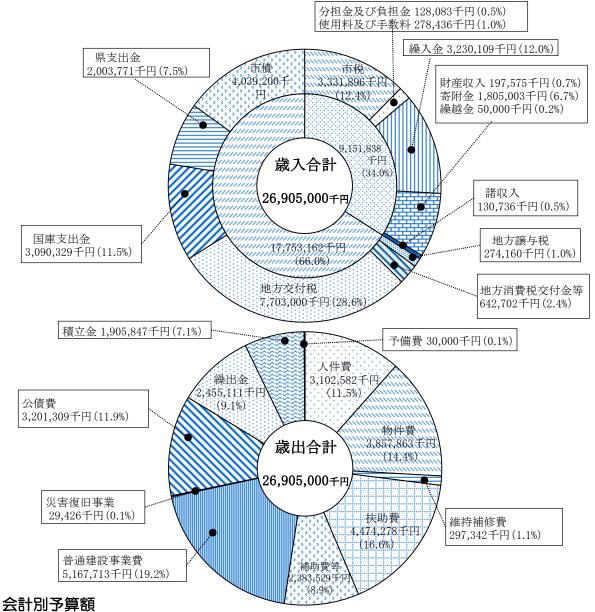
介護保険特別会計予算は、第7期介護保険事業計画(平成30年度~令和2年度)に基づくとともに、前年度の実績を考慮したものであり、前年度当初予算に対して、1億4、103万8千円、2.6%増の56億4、027万6千円となりました。

生活排水処理事業特別会計予算は、合併浄化槽の設置を50基計画し、前年度当初予算に対して、414万9千円、3.7%増の1億1、737万4千円となりました。

水道事業会計予算は、収益的支出が、前年度当初予算に対して、3、382万8千円、6.2%増の5億7、954万6千円、資本的支出が、前年度当初予算に対して、2億9、215万3千円、56.3%減の2億2、669万7千円となりました。

公共下水道事業会計予算は、今年度より特別会計から公営企業会計へ移行いたしました。収益的支出が、1億8、448万3千円、資本的支出が、3億2、881万1千円となりました。

一般会計歳入歳出予算の内訳



	会計区分	令和2年度当初	平成31年度当初	比較
	般 会 計	269億500万円	234億3,000万円	34億7,500万円
	国 民 健 康 保 険	54億9,857万3千円	55億2,617万3千円	△2億7,600万円
特別会計	後期高齢者医療	6億1,908万円	5億7,389万2千円	4,518万8千円
	介 護 保 険	56億4,027万6千円	54億9,923万8千円	1億4,103万8千円
	公 共 下 水 道	-	2億5,710万9千円	△2億5,710万9千円
	生活排水処理事業	1億1,737万4千円	1億1,322万5千円	414万9千円
	笠 木 簡 易 水 道	-	1,784万5千円	△1,784万5千円
水	道事業会計	8億624万3千円	10億6,456万8千円	△2億5,832万5千円
公	共 下 水 道 事 業	5億1,329万4千円	-	5億1,329万4千円
	合 計	400億9,984万円	364億8,205万円	36億1,779万円

[※]令和2年度より、笠木簡易水道事業は水道事業会計に統合し、公共下水道事業は企業会計に移行します。

		本庁	大脚	支所	財音	『支所
		施策推進室 地域協働·選挙行革係 電算係 総務課 秘書人事係 (24人) 文書法制係 危機管理室 防災係 消防交通係		総務消防係(選管)		総務消防係(選管)
	副 市 長	地域創生推進室 企業政策係 定住推進係 企画政策係 (14人) 広報統計推進室 広報係 統計·男女共同参画係		地域振興係		地域振興係
		財政係 施設整備·管理推進室 施設整備係 (13人) 管財係 入札契約係	地域振興課		地域振興課	
		納税管理係 税務課 市民稅係 (24人) 固定資産稅係 滞納整理係		税務係		税務係
市	-	市民課 市民係 戸籍係 (14人) 国民年金係 環境係		市民係環境係		市民係環境係
長		子育て世代包括支展センター室 保健課 ・ 子育で応援係 ・子育で支援センター係 健康増進係 ・ 国民健康保険係	保健福祉課	保健係	福祉課	保健係
		介護保険係 介護福祉課 地域支援係 (14人) 福祉係	(8人)	福祉係	(福祉事務所) (24人)	生活福祉係 生活相談支援センター係 社会福祉係 高齢者福祉係 児童福祉係
		農林振興課 農政係 林政係 (15人) 営農推進係		農政商工係 営農推進係		農政商工係 営農推進係
	副 市 長	商工観光課(7人) 商エ・ブランド推進係 観光係 畜産保 ったを対して	産業振興課 (16人)	畜産係	産業振興課 (12人)	畜産係
	<u>Ц</u>	# 地 課 管理用地係 農地整備係 (9人) 畑地かんがい係		管理用地係 農地整備係 調査計画係		管理用地係 農地整備係
		管理係 土木係 建 設 課 建築係 住宅建築係 (18人) 教育施設係 用地係 計画係	建設水道課 (9人)	管理係 土木係	建設水道課	管理係 土木係
		水 道 課 経理係 工務係 (12人) 管理係				
会言	計管理者	会 計 課(5人) 会計用度係				
D#]		教育委員会	総務係		
教育委員会	教 育 長	教育委員会 末吉分室(2人)	総務課 (10人) 学校教育課(7人) 社会教育課 (14人)	学校管理係 学校給食係 指導係 学事係 社会教育係 生涯デスポーツ係 文化財係	教育委員会 財部分室(2人)	教育振興係
	<u></u>		典学 禾吕 仝	埋蔵文化財センター	曲坐子旦入士功口	総務係
農業	業委員会 —	農業委員会	農業委員会 大隅分室(2人)	農地係	農業委員会事務局 (5人)	農政係農地係
監	查委員	監查委員事務局(2人) 監査係	5			